



いわきの子

岩城小学校
学校便り
第21号
R7.9.9
文責：校長

〈学校教育目標〉「ふるさとに誇りをもち、たくましく生き抜く子どもの育成」

6年生が「修学旅行」に行ってきました(9/4～5)

6年生が「Memory Enjoy Travel ～楽しい2日間にしよう～」というテーマを掲げ、1泊2日の日程で修学旅行に行ってきました。

結団式で私は2つのことを話しました。

- ・『楽しい』2日間に！（みんなが楽しい・みんなといるから楽しい）
- ・『安全な』2日間に！（事故、事件、病気やケガなどに あわない・かからない）

また、しおりには次の3つの目標が記されていました。

- ①歴史や文化などの『知識』を広げるため
- ②社会的マナーやルール、きまりを守って行動する『社会性』を見につけるため
- ③仲間のよいところに気づき、自分の役割を全うしようとする『協調性』を培うため

修学旅行中のみんなの様子や表情、コメントなどを見たり聞いたりしましたが、自分たちの思いや目標も、家族や先生方の願いも、すべて達成できた2日間になったのではないかと感じました。

雨の予報だったためとても心配したのですが、実際に雨具が必要となったのは松島の昼食会場に歩いて向かう時だけでした。最も天気が心配された八木山ベニーランドでは、結局一滴の雨も降らず、すべてのアトラクションが通常通り稼働し、時間いっぱい思い切り楽しむことができました。

保護者、ご家族の皆様におかれましては、準備へのご協力、早朝の見送りや夕方遅くの出迎えなど、本当にありがとうございました。子どもたちの“おみやげ”と“おみやげ話”を通して、子どもたちが思い切り楽しんだ修学旅行の空気感を少しでも味わっていただければと思います。



【温かい見送り】



【待ちに待った牛タン】



【うみの杜水族館にて】



【ホテルの大広間で夕食】



【えっ!?巨大化!?!?】



【余裕の乗りこなし】

いのちをまもる われをみがく きづいてうごく